

若手社員レベルアップ講座

～主体的に考え行動できる人財を目指そう～

●セミナーのねらい

モチベーションを高めて行動することは、仕事のパフォーマンスを高めることです。しかし、日々の業務に忙殺され、目の前の業務をこなすことで精いっぱいという声を耳にします。また、慣れによる仕事のマンネリ化を感じ、モチベーションが下がることもあります。

入社3年目までの若手社員は、これまで周りからサポートを受けながら業務を進めていましたが、今後は主体的に周りに働きかけながら、業務の主担当としてチームに貢献することが求められます。

本セミナーでは、これまでの自身を振り返り、さらなるステップアップの機会を作ります。そして、若手社員のモチベーション向上を図ります。皆様のご参加お待ちしております。

●対象者

社会人経験1～3年目までの若手社員の皆さま

講師

株式会社ビジネスプラスサポート
人財育成プロデューサー

おか あきな
岡 亜希菜氏



大学卒業後、大手フィットネスクラブにて、社員（スイミングインストラクター）として従事。幼児スイミングコースのプロジェクトの企画・運営担当、スタッフへの接客・接遇をテーマとした研修も手掛ける。2009年（株）A&Mコンサルトへ入社、（株）ビジネスプラスサポート 人財育成プロデューサーとして、現在に至る。スイミングインストラクターという経験の中で学んだ『今をトコトン楽しむことが成長につながる』をモットーに、受講者が楽しみながら学べる研修を実践している。

開催日時	2026年3月10日（火）9:30～16:30
会場	ちゅうぎん岡山駅前ビル 4F 会議室
定員	40名 ※最小催行人数に満たない場合は開催を中止する場合がございます。
受講料	維持会員：11,000円（税込） ※テキスト代含む 賛助会員：16,500円（税込） 会員でない方：33,000円（税込）

●セミナープログラム

※録音・録画はご遠慮願います。

1 仕事はもっとおもしろくなる

- (1) 中長期的視点を持ってキャリア開発に取り組む
- (2) 自律的・主体的に働くということ
- (3) キャリア開発のモデル

2 わたしたちの役割を理解する

- (1) 「周りから期待されること」【ブレインストーミング】
- (2) 「4つの役割」
- (3) 組織（周り）から期待されていることを明らかにする

3 自己理解を深め、モチベーションの傾向を知る

- (1) 自己理解の大切さ
- (2) 入社してからの経験と実績を振り返る 【ワーク】
 - ① 仕事経験（成功体験・失敗体験）の棚卸し
 - ② 身につけた能力、スキル
- (3) 自分の大切にしている価値観とは
- (4) モチベーション管理のポイント
 - ・自分のモチベーションが上がるときを知る
- (5) 強みと弱みを明確にする 【ワーク】

4 豊かな人間関係を築いて、モチベーションを高める

- (1) 豊かな人間関係が仕事の成果を左右する
- (2) 自分と他人のタイプを知る
 - ・4タイプ別診断 【ワーク】
 - ・タイプ別の関わり方を知る
- (3) 自己尊重をしながら周りに働きかける 【ワーク】
～アサーティブ・コミュニケーション～

5 自分のビジョンを描き、モチベーションを管理する

- (1) 現状と理想のギャップを埋める
- (2) イキイキと過ごすために
 - ・イメージを膨らませる 【トレーニング】
 - ・必ず夢・ビジョン・目標を持つ
- (3) 仕事で活かしたい自分の強みは何か？
- (4) 今後の自分の課題は何か？
- (5) 自己成長のための目標宣言 【ワーク】

お申込み方法

STEP1

岡山経済研究所セミナーの
WEBサイトにアクセス

岡山経研セミナー

検索



STEP2

セミナーお申込み
フォームに入力

STEP3

入力内容を
「確認」「回答」

STEP4

開催の約2週間前
に受講票が請求書
と共に届く

《受講料のお支払い方法》

開催日の約2週間前をめどに、受講票、請求書、振込用紙をお送りいたします。開催日の前日までにお振込みください。

《受講キャンセル》

開催日の2営業日前の17時までにご連絡ください。
入金済みの受講料を全額ご返金致します。その後のキャンセルについては、ご入金の有無にかかわらず受講料を申し受けます。ご了承ください。なお、ご都合により代理出席は差し支えありません。

お申込み
問合せ先

一般財団法人 岡山経済研究所 〒700-0823 岡山市北区丸の内1丁目15-20

TEL:086-234-6534

E-mail: ori@mx.mesh.ne.jp

URL http://www.okayama-eri.or.jp/

主催 中国銀行・岡山経済研究所